

事業概要：水郷柳河「迎える・賑わう」拠点機能強化事業

事業計画期間	R8-R12年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	700,870千円（633,770千円）
目的・効果	・歩行空間や拠点を整備し、にぎわい創出イベント等のソフト施策と連動させ、滞在時間延長と観光消費の拡大を図る。 ・デジタルマップ整備や駐車場の適正配置により、インバウンドを含む来訪者のストレスフリーな観光体験を実現する。 ・エリアビジョン策定を通じ、官民一体で観光資源を活用し、観光の活気を 地域へ事業・還元する持続的体制を築く。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳は R8年度事業費	【事業概要】 本事業は、「通過型観光からの脱却」「多言語・デジタル対応の遅れ」「官民・地域連携の深化」という3つの構造的課題に対し、ソフト事業・拠点整備事業・インフラ整備事業を一体的に展開することで解決を図るもの。		
	【ソフト事業】 ・ウォークアブルなまち実現にむけた交通デザインノート作成(委託料) 7,810千円 ・にぎわいや人流を創出する事業(委託料) 4,000千円 ・多言語デジタルマップの作成 3,300千円 ・公民連携のまちづくりに向けた「まちなかエリアビジョン」策定 13,860千円		
	【拠点整備事業】 ・水上（親水）デッキ（柳川駅前、沖端）整備工事 35,000千円 ・柳川駅周辺高架下駐車場整備工事 9,000千円 ・にぎわい交流施設 設計委託料 1,000千円、内装工事費 35,000千円 ・多目的屋根付き土俵整備 29,000千円		
	【インフラ整備事業】 ・西鉄柳川駅周辺及び沖端周辺の修景舗装工事 495,800千円		
主なKPI	① 1人あたりの観光消費額（+1,117円） ② 旅行全体に対する満足度（+1%） ③ 西鉄柳川駅の1日平均乗降員数（+724人） ④ 市全体の観光消費額（+40億円） ⑤ 市内宿泊施設における宿泊者数（+2,732人）		